

九州女子大学

令和2年度 技能特待生(書道)入学試験
書道実技

問一 次の1・2・3・4の古典の中から二題を選び、半紙に全て臨書しなさい。

1. 「石鼓文」(前三七四・唐蘭説)



避馬既同

2. 「曹全碑」(後漢時代・一八五年)



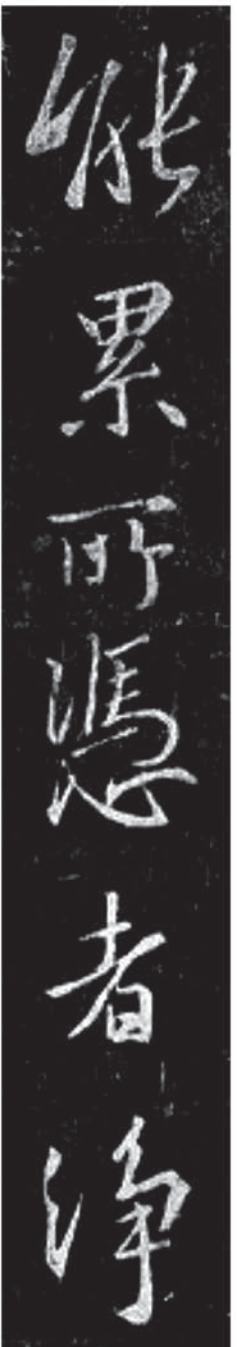
禮無遺闕是以

3. 「牛概造像記」(北魏時代・四九五年)



衆生咸蒙斯福

4. 「集王聖教序」(東晉時代・王羲之, 集字 唐時代六七二年)



能累所憑者淨

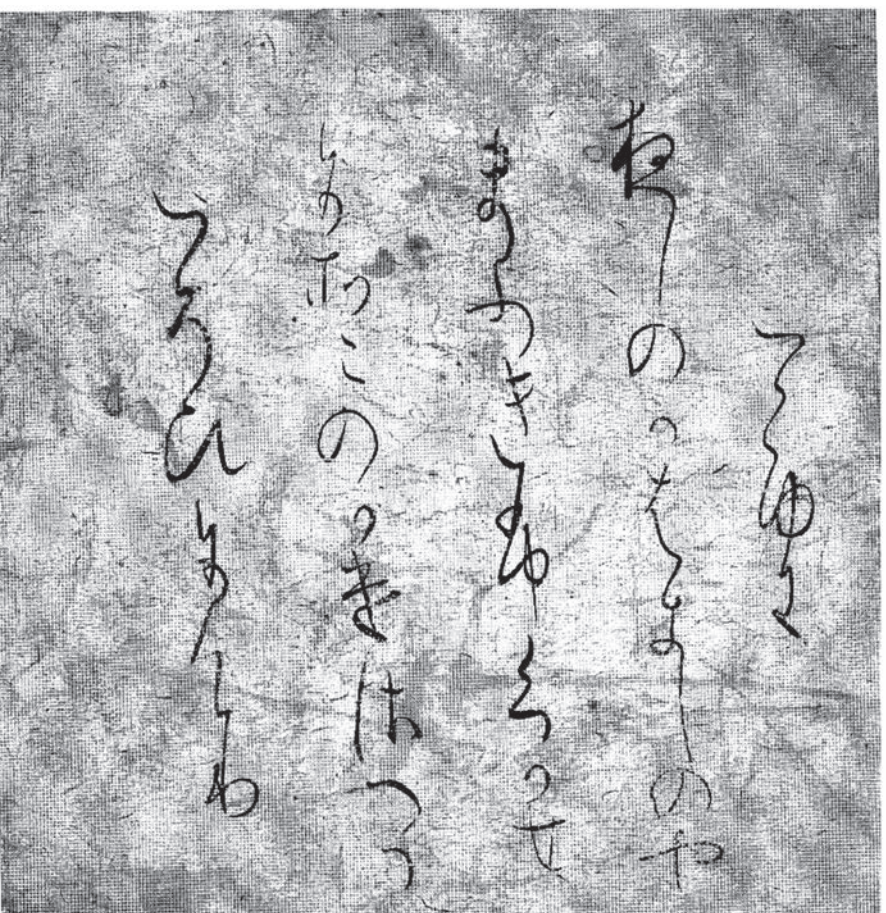
問二 次の1・2の古筆の中から一題を選び、半紙に全て臨書しなさい。

1. 「高野切第三種」 (平安時代・伝紀貫之筆)



ふるさとをみてもあらずきのゝ えのくちとこころざしひしかりける

2. 「寸松庵色紙」 (平安時代・伝紀貫之筆)



しづゆき

よしのがはきしのち

まぶきふくかぜ

にそこのかげさへう

つろひにけり

問三 次の1・2・3の中から一題を選び、半紙に創作しなさい。ただし、書体・書風・構成は自由。

また2・3においては、漢字と仮名の変換、変体仮名の使用も自由。

1. 「林深鳥聲静」 (允禧)

2. 「あの中に^{なか}蒔^{まき}繪^え書^{かき}たし宿^{やど}の月^{つき}」 (松尾芭蕉)

3. 「かすがののわかになつみにや白^{しろ}妙^{たへ}の袖^{そで}ふりはへて人^{ひと}のゆくらむ」 (古今和歌集)